

● 診療科の特色

当科は腎代替療法の一つとしての腎移植をドナー、レシピエントの評価、選定から移植手術、術後の免疫抑制療法まで一貫して担当しています。当院では 1988 年より腎移植を開始、2023 年までに生体 366 例、献腎 114 例の合計 480 例の腎移植を行っています。当院は日本臓器移植ネットワークの特定移植検査施設であり、臓器移植登録時の HLA タイピング、血清の保存等の業務を担当しており、また岡山県臓器バンクと共同で臓器移植の推進、啓蒙などの社会活動も行っています。

● 入院診療実績

1. 主要手術 年間手術件数

	手術名	件数
1	生体腎移植	9
2	献腎移植	10
3	腹膜透析カテーテル手術	11

2. 昨年度は小児の献腎移植が増加しており、小児症例のレシピエント・コーディネーターも配置されています。

● 研究業績

学会発表

- 1) 腎移植後 B 型肝炎ウイルス再活性化症例
藤原 拓造
第 56 回 中国四国臨床臓器移植研究会 2023 年 8 月 19 日
- 2) 卵黄腸管遺残と推定される索状物による腹膜透析カテーテル閉塞の一例
藤原 拓造
第 108 回 岡山透析懇話会 2023 年 9 月 2 日
- 3) エベロリムスを付加した腎移植後免疫抑制療法の短期成績
藤原 拓造
第 59 回 日本移植学会総会 2023 年 9 月 21 日
- 4) 菌血症を伴う尿路感染を発症した腎移植レシピエントの検討
徳永 素
第 59 回 日本移植学会総会 2023 年 9 月 22 日
- 5) 腎移植 5 年後のプロトコール生検の臨床的意義
藤原 拓造
第 57 回 日本臨床腎移植学会 2024 年 2 月 14 日